

2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東
 コード番号 7625 URL <http://www.global-dining.com/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 耕造
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員最高財務責任者 (氏名)中尾 慎太郎 (TEL)03-5469-3222
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	7,036	△4.4	△92	—	△48	—	△63	—
2018年12月期第3四半期	7,361	2.7	△81	—	△44	—	△81	—

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 △100百万円 (—%) 2018年12月期第3四半期 △79百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年12月期第3四半期	△6.	23	—	—
2018年12月期第3四半期	△7.	99	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	6,499	—	3,790	—	58.0	—
2018年12月期	6,831	—	3,886	—	56.6	—

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 3,768百万円 2018年12月期 3,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	9,634	△3.3	68	436.6	114	108.7	63	—	6.	20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期 3 Q	10,225,400株	2018年12月期	10,225,400株
② 期末自己株式数	2019年12月期 3 Q	571株	2018年12月期	571株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期 3 Q	10,224,829株	2018年12月期 3 Q	10,158,417株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行き、海外経済に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響などにより先行き不透明な状態で推移しました。

外食産業におきましても、消費マインドに持ち直しの動きがみられ、緩やかに上昇してきております。

こうした中、当社グループは「お客様に感動して頂き、そして社員も感動するための最高の舞台を提供します。」をミッションに掲げ、ミッションを実現するための商品・サービスおよび空間の品質向上を実施いたしました。健康志向・インバウンド層など多様化するマーケットに適応するメニューや業態の開発、人材の発掘と教育に力を入れサービスの向上や組織の基盤づくりに取り組みました。また、経営資源の効率的運用及び収支改善を図るため、収益改善の見込めない「ゼストキャンティーナ 西麻布」を1月に閉店いたしました。さらに、8月に港区に新業態「BARTIZAN Bakery & Cafe(バルティザンベーカリーアンドカフェ)」を出店いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、70億36百万円（前年同期比4.4%減）となり、当第3四半期連結累計期間末の総店舗数は49店舗となりました。

損益につきましては、営業損失は92百万円（前年同期は営業損失81百万円）、経常損失は48百万円（前年同期は経常損失44百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は63百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失81百万円）となりました。

報告セグメントについては、当社グループはレストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

売上高をコンセプト（営業形態）別にみると、「ラ・ボエム」は17億97百万円（前年同期比7.4%減）、「ゼスト」は2億40百万円（同21.0%減）、「モンズーンカフェ」は16億57百万円（同2.3%減）、「権八」は20億75百万円（同1.6%増）、「ディナーレストラン」は5億62百万円（同10.0%減）、「フードコロシウム」は1億61百万円（同0.4%減）、「その他」は5億42百万円（同7.9%減）となりました。既存店売上高につきましては、前年同期比2.2%の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して3億31百万円減少し、64億99百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して1億78百万円減少し、7億60百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金が82百万円、原材料及び貯蔵品が43百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して1億53百万円減少し、57億38百万円となりました。主な変動要因は、有形固定資産が91百万円、差入保証金が59百万円それぞれ減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して4億92百万円減少し、12億49百万円となりました。主な変動要因は、1年内返済予定の長期借入金が3億11百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して2億56百万円増加し、14億59百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が2億53百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して96百万円減少し、37億90百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が63百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年2月12日に公表いたしました「平成30年12月期 決算短信」の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	272,232	237,477
受取手形及び売掛金	330,940	248,707
商品及び製品	15,637	17,740
原材料及び貯蔵品	173,310	130,102
その他	147,453	126,969
流動資産合計	939,575	760,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,422,228	8,272,338
減価償却累計額	△6,230,614	△6,174,168
減損損失累計額	△567,720	△532,076
建物及び構築物(純額)	1,623,893	1,566,093
土地	2,642,885	2,622,618
その他	241,387	228,164
有形固定資産合計	4,508,166	4,416,876
無形固定資産	3,525	1,983
投資その他の資産		
差入保証金	1,355,350	1,295,880
その他	24,656	23,549
投資その他の資産合計	1,380,006	1,319,430
固定資産合計	5,891,698	5,738,289
資産合計	6,831,274	6,499,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	375,262	291,031
短期借入金	-	50,000
1年内返済予定の長期借入金	614,096	302,438
未払法人税等	41,514	29,258
引当金	518	15,000
資産除去債務	-	20,538
その他	710,422	541,186
流動負債合計	1,741,814	1,249,453
固定負債		
長期借入金	613,623	866,960
退職給付に係る負債	39,972	40,494
資産除去債務	545,969	542,253
その他	3,389	10,110
固定負債合計	1,202,954	1,459,818
負債合計	2,944,768	2,709,271
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,485,443	1,485,443
資本剰余金	2,140,443	2,140,443
利益剰余金	387,459	323,731
自己株式	△320	△320
株主資本合計	4,013,026	3,949,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,931	3,917
為替換算調整勘定	△148,797	△185,200
その他の包括利益累計額合計	△144,866	△181,283
新株予約権	18,346	22,000
純資産合計	3,886,505	3,790,015
負債純資産合計	6,831,274	6,499,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	7,361,055	7,036,455
売上原価	6,725,399	6,422,491
売上総利益	635,656	613,963
販売費及び一般管理費	717,128	706,658
営業損失(△)	△81,472	△92,695
営業外収益		
協賛金収入	25,000	25,480
設備賃貸料	9,476	11,951
その他	15,800	19,952
営業外収益合計	50,276	57,384
営業外費用		
支払利息	9,940	7,314
固定資産除却損	1,813	3,183
その他	1,693	2,247
営業外費用合計	13,447	12,745
経常損失(△)	△44,643	△48,056
特別損失		
減損損失	19,688	3,101
投資有価証券評価損	4,229	-
特別損失合計	23,918	3,101
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,561	△51,158
法人税、住民税及び事業税	12,153	11,590
法人税等調整額	434	979
法人税等合計	12,588	12,569
四半期純損失(△)	△81,149	△63,728
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△81,149	△63,728

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△81,149	△63,728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,535	△13
為替換算調整勘定	3,298	△36,403
その他の包括利益合計	1,762	△36,416
四半期包括利益	△79,386	△100,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△79,386	△100,145
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。